

# 厚木市総合計画 未来つなぐワークショップ

実施結果報告書

# 1.開催概要

項目	概要
目的	第11次厚木市総合計画の策定に向け、厚木市役所でインターンシップを経験した学生が感じた厚木の良さや課題、「未来のあつぎ」に必要なこと等を自由に語り合うワークショップを開催し、学生が考えるまちの将来像の把握を行う。
開催日	令和6年9月26日(木)
開催時間	18時30分から20時30分まで
開催場所	厚木市役所本庁舎 4階大会議室
対象者	インターンシップ等実習生 16人
内容	厚木市の良さ・課題、理想のまち、市職員になったらやってみたいことを議論し、発表しました。

# 2.実施方法

- ・ 未来つなぐワークショップでは、参加者の主体性を重視し、将来を見据えたまちづくりの方向性について、学生ならではの視点による検討を行うため、ワークショップ形式を採用し、実施しました。

4人の班に分かれて  
紹介



- ・ 市内外を問わず、様々な大学の学生が参加しました。

テーマ①  
「厚木市の良さ・課題」



- ・ 多角的な視点から、厚木市について意見をいただくため、インターンシップを経験した市内外の学生で話し合いました。

テーマ②  
「理想のまち」



- ・ 学生が望むまちの姿を把握するため、理想のまちについて話し合い、その中から自分たちの考える重要度により並び替えました。

テーマ③（発表）  
「市職員になったら  
やってみたいこと」



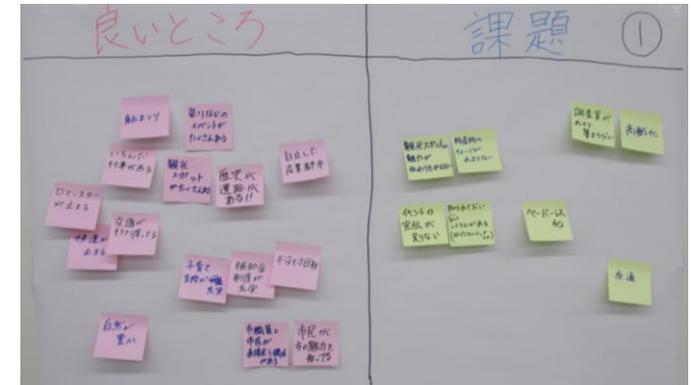
- ・ テーマ②で出た理想のまちを実現するために市職員になったらやってみたいことを話し合い、発表しました。

# 3. 学生意見

## 3-1. 厚木市の良いところ、課題【主な意見】

班	良いところ	課題
1	<ul style="list-style-type: none"><li>・あゆ祭り等のイベントがたくさんある</li><li>・観光スポットがたくさんある</li><li>・自立した産業都市 ・交通の便が良い</li><li>・子育て支援が充実 ・自然が豊か</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・観光スポット、イベントの魅力が伝わりきれてない</li><li>・特産物のイメージがあまりない</li><li>・3Dデジタルマップ等、あまり知られていないシステムがある</li></ul>
2	<ul style="list-style-type: none"><li>・自然や観光資源 ・公共施設が多い</li><li>・“スポーツの聖地”を目指している</li><li>・にぎわい創出に力を入れている</li><li>・多世代交流の場を多く設けている</li><li>・子育て支援 ・高齢者支援</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・公共施設の建てかえ</li><li>・複合施設の利点の発信</li><li>・普通財産の活用方法</li><li>・庁舎の跡地活用</li><li>・“スポーツの聖地”イメージの確立</li></ul>
3	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業の事業所の多さ ・いきものがかり</li><li>・祭りやイベント多い ・飲み屋が多い</li><li>・給食費無償 ・自然と都会の調和</li><li>・防災の備蓄多い ・3Dデジタルマップ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・交通の便が悪い ・バス路線の持続</li><li>・駅から離れると栄えていない</li><li>・有名な商業施設ない</li><li>・学生、若者が遊ぶ場所の少なさ</li></ul>
4	<ul style="list-style-type: none"><li>・自然が豊か</li><li>・地域の結びつきが強い</li><li>・イベントが多い</li><li>・子育てしやすい ・給食費無償化</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・高齢化、人口減少</li><li>・相模川氾濫</li><li>・渋滞が多い ・小田急しか鉄道がない</li><li>・アミュー、ミロード使えていない</li></ul>

【班ごとに作成した模造紙】



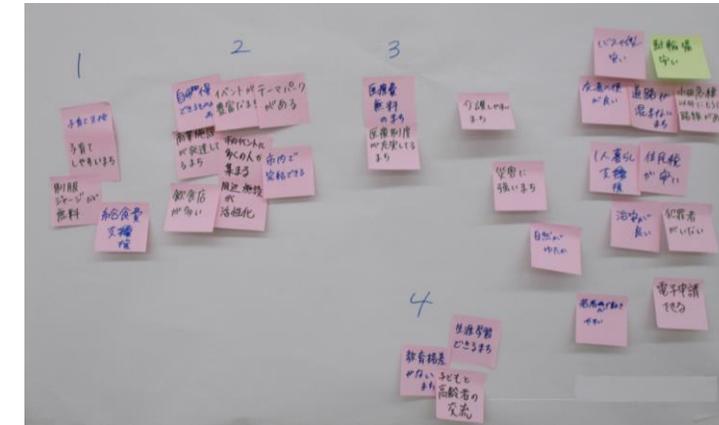
厚木市の良いところは49件、課題は28件の意見が出ました。

# 3. 学生意見

## 3-2. 理想のまち、住んでみたい・住み続けたいまち【主な意見(重要度が高いもの)】

班	理想のまち、住んでみたい・住み続けたいまち
1	<ul style="list-style-type: none"><li>・子育てしやすい(制服、ジャージ等の無償化)</li><li>・イベントが豊富 ・テーマパーク</li><li>・商業施設が発達している ・周辺施設が活性化</li></ul>
2	<ul style="list-style-type: none"><li>・治安の良さ、安心安全 ・公共交通機関の充実</li><li>・子育てしやすい ・地域全体が見守り協力</li><li>・どの世代も生活しやすい</li></ul>
3	<ul style="list-style-type: none"><li>・無料のスポーツ施設 ・大きくてキレイな図書館</li><li>・新たな鉄道の開通 ・交通費無料</li><li>・子どもが遊べる室内施設 ・大型商業施設</li></ul>
4	<ul style="list-style-type: none"><li>・企業や大学が多い ・治安が良い</li><li>・幅広い世代に支援 ・子育て支援、福祉支援が充実している</li></ul>

【班ごとに作成した模造紙】



理想のまちは、全103件の意見が出ました。

# 3. 学生意見

## 3-3. 理想のまちを実現するために市職員になったらやってみたいこと【発表いただいた意見(1班)】

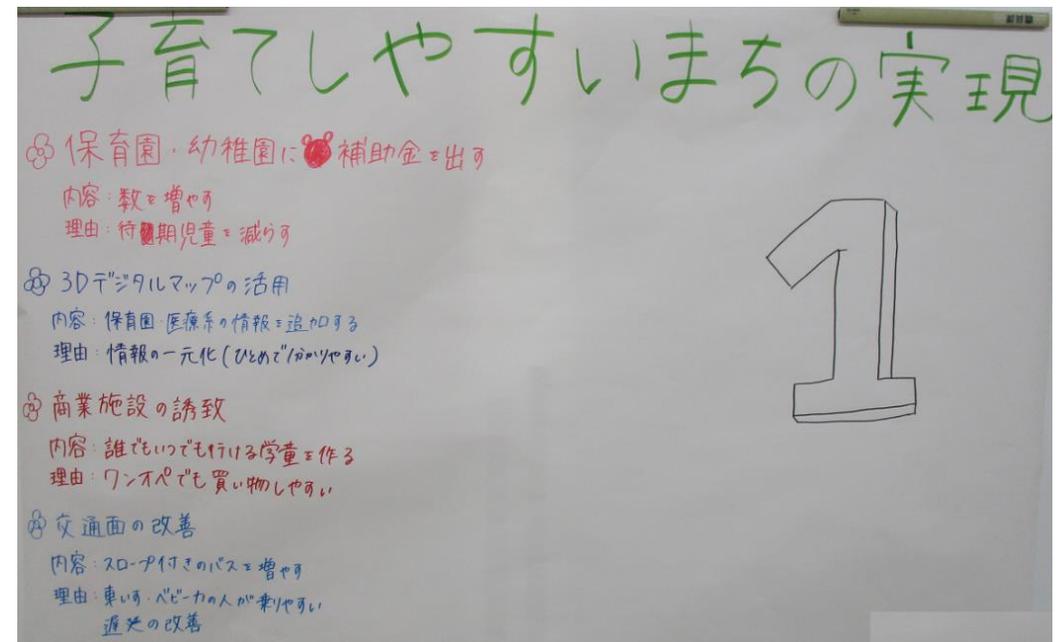
1

### 子育てしやすいまち

#### 【市職員になったらやってみたいこと・その理由】

- ・ 待機児童を減らすため、幼稚園・保育園へ補助金を交付して、園数を増やす。
- ・ 情報を一元化するため、保育・医療施設の情報(口コミ、予約システム)を3Dデジタルマップへ追加して活用する。
- ・ 子育て世帯が買い物をしやすいように、商業施設内に誰でも行ける学童を作る。
- ・ 車いす・ベビーカーの人が乗りやすい、交通渋滞等の遅延の改善のため、スロープ付きのバスを増やす。

【班ごとに作成した模造紙】



# 3. 学生意見

## 3-3. 理想のまちを実現するために市職員になったらやってみたいこと【発表いただいた意見(2班)】

2

### 住みやすいまち

#### 【市職員になったらやってみたいこと・その理由】

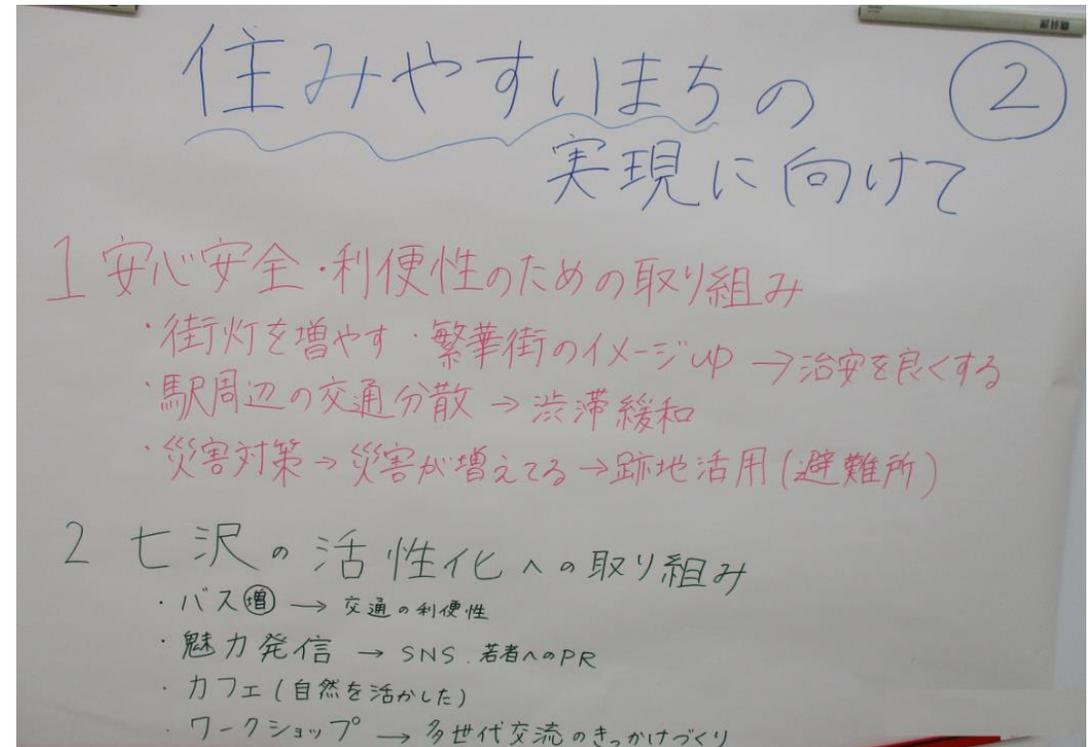
##### 1 安心安全・利便性のための取組

- ・ 治安を良くするため、街灯を増やすこと(駅周辺)や繁華街のイメージアップ(客引き等を減らす)をする。
- ・ 渋滞緩和のため、駅周辺の交通分散や商業施設の位置の検討をする。
- ・ 台風や地震等の災害対策のため、庁舎の跡地活用として、避難所の機能を併せた施設にする。

##### 2 七沢の活性化の取組

- ・ 自然を活かしたカフェを設置するとともに、SNS等を通して若年層に魅力を発信する。
- ・ 七沢への交通の利便性を上げるためにバスの本数を増やす。
- ・ 多世代交流のきっかけづくりのため、ワークショップを開催する。

【班ごとに作成した模造紙】



# 3. 学生意見

3-3. 理想のまちを実現するために市職員になったらやってみたいこと【発表いただいた意見(3班)】

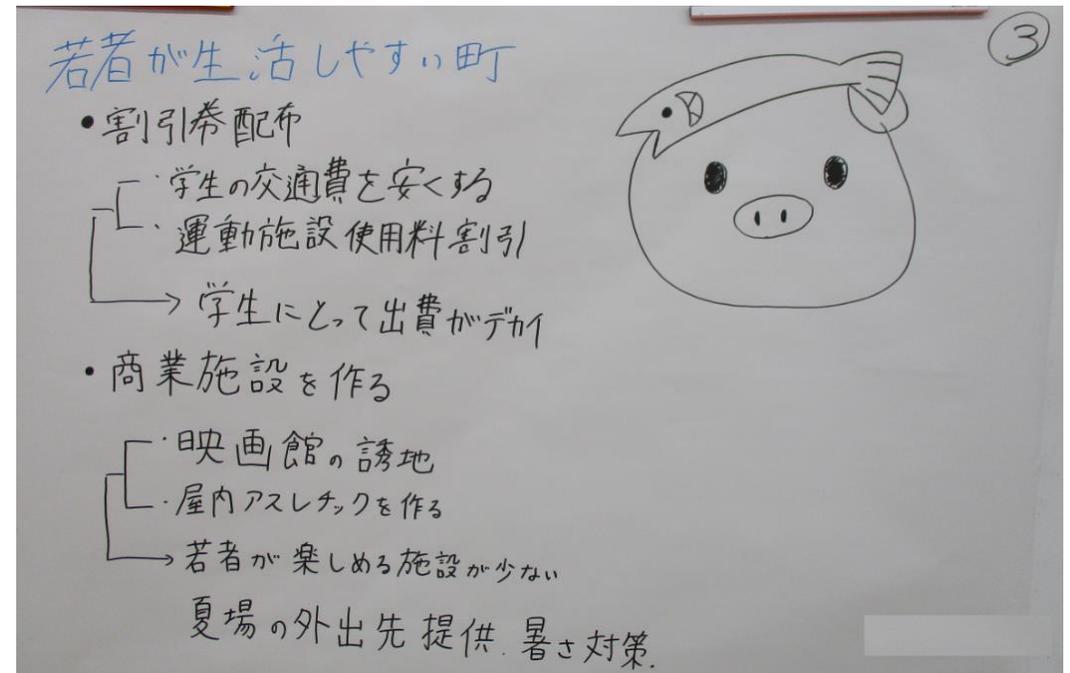
3

## 若者が生活しやすいまち

【市職員になったらやってみたいこと・その理由】

- ・ 学生の財政的な負担を軽減させるため、学生の交通費や運動施設使用料の割引券を配布する。
- ・ 若者が楽しめる施設が少ないため、映画館や屋内アスレチックなどの商業施設を設置する。新たなにぎわいの創出や熱中症対策・夏場の外出先の提供にもつながる。

【班ごとに作成した模造紙】



# 3. 学生意見

3-3. 理想のまちを実現するために市職員になったらやってみたいこと【発表いただいた意見(4班)】

4

## 人もお金も豊かなまち

【市職員になったらやってみたいこと・その理由】

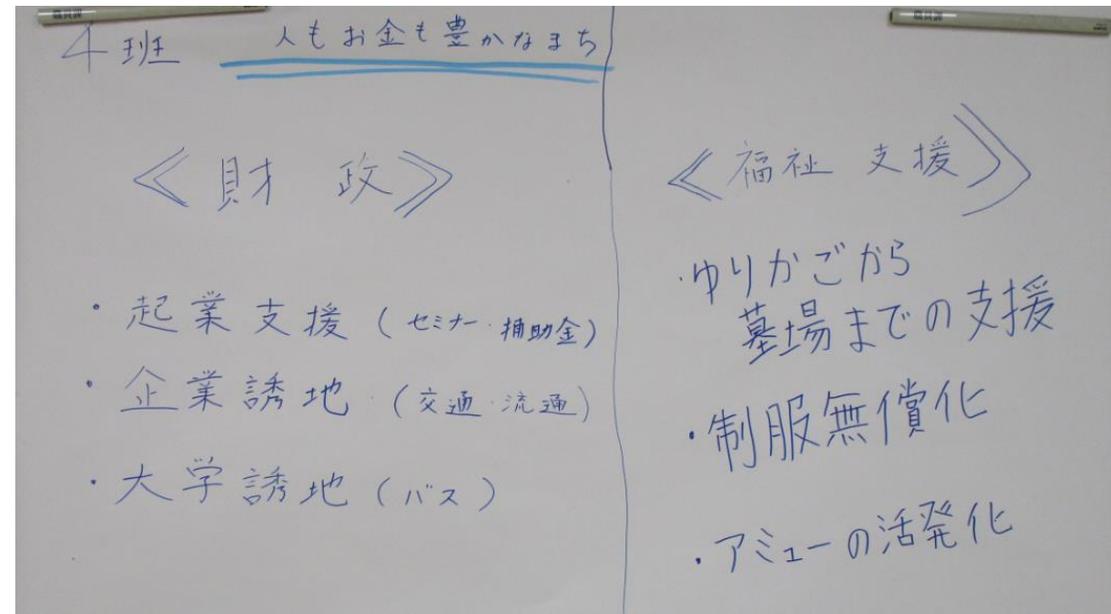
### 1 財政

- ・ 起業を支援するため、セミナーの開催や補助金の交付を行う。また、市内の企業を集結して、交流の場を設ける。
- ・ 学生等の若い世代を呼び込むため、大学の誘致をする。それに伴い、バス路線の整備のために補助金等を交付する。

### 2 福祉

- ・ 幅広い世代に対して支援を行うため、高齢者の外出支援(バス路線の整備)や子育て世帯には制服の無償化を行う。
- ・ 室内の施設を増やすため、アミューの活性化を目指す。

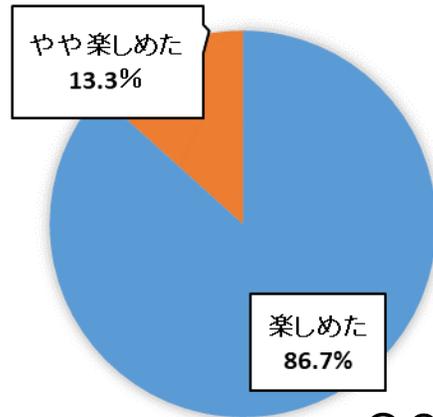
【班ごとに作成した模造紙】



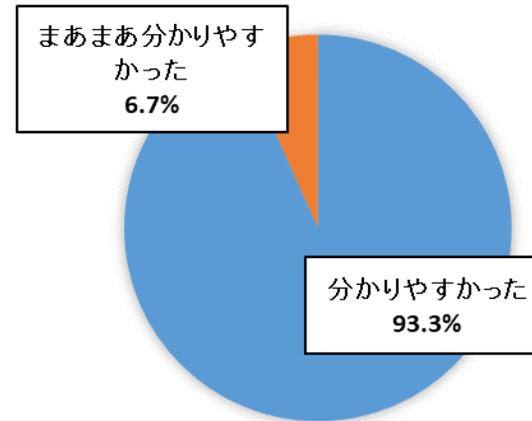
# 4.参加者アンケート実施結果①ー1

参加者:16人 アンケート回収数15人(回収率93.8%)

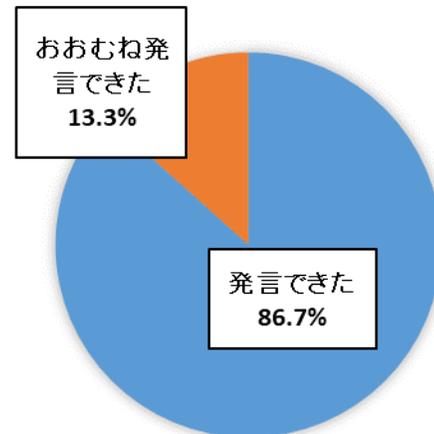
• Q1 ワークショップは楽しめたか



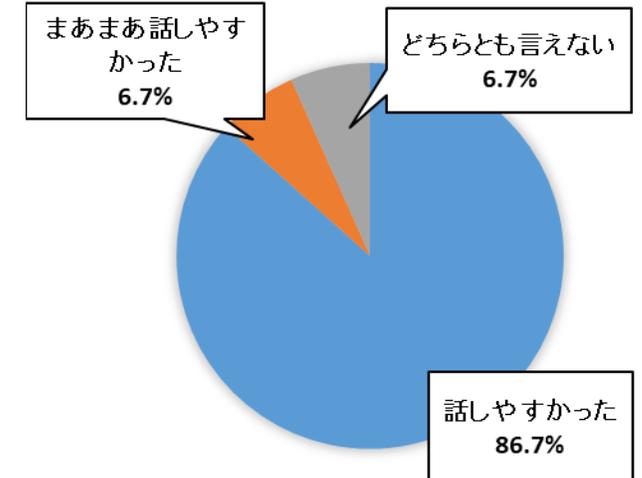
• Q2 進行は分かりやすかったか



• Q3 自分の意見を発言できたか

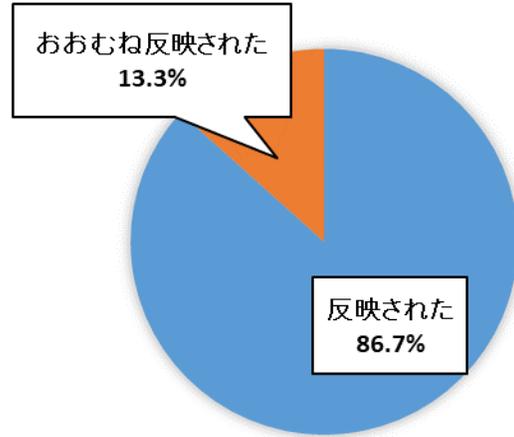


• Q4 テーマは話しやすかったか

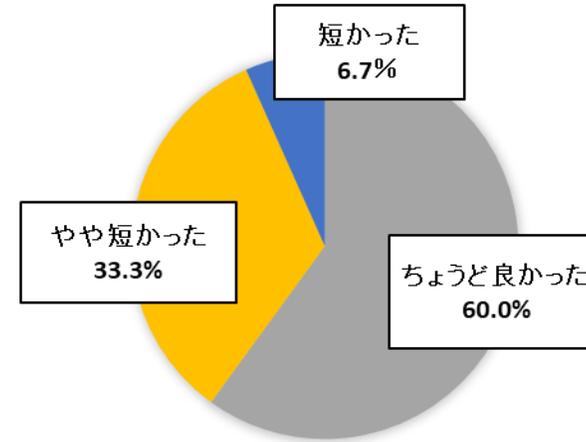


# 4.参加者アンケート実施結果①ー2

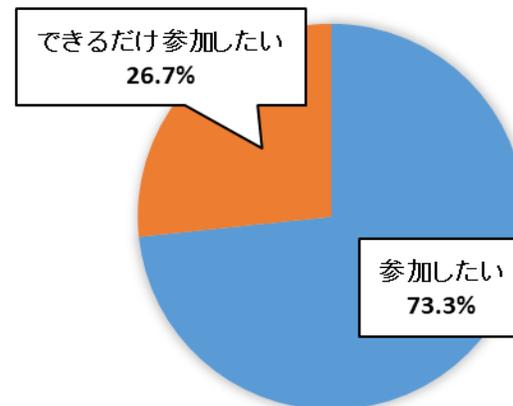
• Q5 全員の意見が反映されたか



• Q6 話し合いの時間(長さ)は



• Q7 また参加したいか



## 4.参加者アンケート実施結果②

あなたが考える総合計画の愛称をお聞かせください。

(例:第10次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」)

- ・ あつぎ魅力向上プラン
- ・ あつぎ活性化プラン (2件)
- ・ あつぎ輝きプラン
- ・ あつぎ楽しいまちプラン
- ・ 生きいきプラン
- ・ 厚木に集まれプラン
- ・ あつぎ割引プラン
- ・ 次世代へつなぐワークショップ
- ・ 笑顔があふれるあつぎ
- ・ 市民のためにやりキリ厚木リ計画
- ・ 長寿なあつぎ
- ・ あつぎ大好きプラン
- ・ あつぎ魅力化プラン
- ・ 明るい！強い！キラキラプラン

# 4.参加者アンケート実施結果③

気付いたことや感じたことがあればお聞かせください。(主な意見)

- ・インターンでの学びを改めて振り返るとともに、他の課に行った方のお話も聞けたため、充実した時間となりました。より深くあつぎの魅力について触れていきたいと思います。
- ・厚木の魅力を意見交換することによって、深掘りされていく瞬間も楽しかったです。
- ・ワークショップを通して自分では思い付かないようなアイデアや考えを知ることができ、厚木市の目指す姿についてより深く考えることができました。
- ・本ワークショップを通して参加していない部署の業務内容を知ることができたとともに、周囲の参加者のプレゼンを聞いて刺激をもらい、モチベーションの向上につながりました。
- ・班の中には市内在住の方もいらっしゃったため、インターンシップ生としての意見だけでなく、市民としての意見を聞くことができました。それによって、外から見た厚木市と内から見た厚木市が違うことに気づき、市民の目線に立って考えることの重要性を再確認することができました。
- ・今まで気付かなかった課題点や新しい考え方を聞いて、とても参考になりました。
- ・インターンシップに参加した学生のみで話し合いができたことで学びが深まったと考えます。様々な課で学んだことを活用して意見交換ができたので多くの視点で考えることができたと思います。

# 5. 当日の様子

